

月例報告書(5 月分)

留学先大学：ポーランド ヤギロニアン大学(Uniwersytet Jagielloński)

5 月分の月例報告となります。これを記入しているのは6月の始めなのですが相変わらず暑い日と寒い日が交互に来ているようでなかなか完全な夏にはいないように感じられます。天気の良い日には湖に遊びに行ったり、。とはいえ、夏へと季節は移ろいながらもふとした時に寒さが戻ってきます。さて、今回は勉強と食に関してを中心に紹介していきたいと思います。



【勉強】

勉強に関しては大学での授業と自主学習について大きく二つに分けて紹介していこうと思います。

一つ目の大学での授業に関しては、まず後者についてですがネットで調べると出てくる大学で勉強するわけではないのでそこは注意が必要です笑。私の場合は寮の近くの割と近代的なビルがあるのですがそこで勉強しております。とはいえ、大学本体は街のセンターにあり敷地も大きいので必ず通りますし、簡単に入ることもできます。イベントの募集等もあつたりするので初めの方はそのイベントで友達を作る人もいます。授業についてはそれぞれレベルがあると思いますので一概に言えるものではありませんが、英語で開講されているので安心して授業を受けることができます。積極的に参加して雰囲気良く過ごしましょう。しかし残念なことに大体の授業で課題が課されますので、やはり同じクラスの友達がいるとスムーズに進むことができます。また、自主学習について、これについては大きく分けて二つあります。一つ目は図書館です。大学付属の図書館が登録する(5PLN 位)ことで利用できるようになります。学生証が必要ですので注意が必要です。日曜日以外は空いていて9時～20時まで利用できます。またこの図書館では食事もできます。二つ目はカフェでの勉強です。クラクフはカフェが沢山ありますので色々なカフェを巡りながら勉強することが出来ます。またコーヒーやケーキも比較的安く購入でき、友達と勉強できるのでおすすめです。また、学生専用の隠れたカフェもあるので現地で探してみてください。



+α お薬について：

海外に来るときに日本からある程度薬は持っていくという人が多いでしょう。私もそのようにしました。しかし、今の症状に必要な薬がない。薬が切れてしまった。という場合もあると思います。そのような時には「Apteka」という薬局がそこら中にあるのでその薬局に行きましょう。自分の説明した症状に合わせて薬剤医師さんが適切なお薬を選んでくれます。また英語で対応してくれるので安心して利用することが出来ます。

【食③】

食に関しては何度か紹介してきました。今回は簡単に気軽に食べられるケバブやフライドポテトなどについてと、ピザ、飲み場などを紹介していきたいと思います。ケバブというとそこまで馴染みがないかもしれませんが、ヨーロッパではファストフードとして沢山食べられており、クラブでも多くのお店があります。サイズも大きく20cmくらいあり、そして安く15PLNほどで買うことが出来ます。料理を作るのが面倒で昼食や夕食として食べたり、夜の帰り道に友達と夜食として食べたりなどかなり便利です。食べ歩きにも大変良いでしょう。食べ歩きといえば、フライドポテトやアイスクリームも良いものです。フライドポテトはお店もそれなりにあり、ふとした時に食べたくなるものです。これもまた量も多いので一つでお腹を満たすことが出来ます。アイス屋さんにも沢山あり夏などの暑い季節にピッタリです。ピザに関しては、「N'pizza」

「Olio」「Pizzatopia」の3店舗がおすすめです。上記の2店舗では本格的なピザを食べることができ、イタリア人も認めるピザが食べられます。また、「Pizzatopia」に関しては自分でスタイルやトッピングを選択してオリジナルのピザを注文できるユニークなピザ屋さんとなっていてこれもまた人気が高いお店です。

